

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インテリアコーディネート実習 2	
科目基礎情報					
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	2 年次	科目区分	選択	時間数	120時間
単位数	4単位			授業形態	実習
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	小川 知子		実務経験の有無・職種	有・インテリアコーディネーター	
学習目的					
この科目はインテリアコーディネーター資格試験の２次試験（実技試験）の対策となる授業です。論文とプレゼンテーション（製図）という対策が必要な試験形態である。２次試験の傾向は、より顧客へのプレゼンテーション能力を問う試験になっている。課題の主旨をふまえた明快な文章表現力、図面には着色を施すなど視覚的にわかりやすい図面作成能力を上げていく学びである。					
到達目標					
・ IC 2 次試験に合格する ・ 小論文、プレゼンテーション（製図・着色）を時間内に完成できるようになる ・ 快適な居住空間を設計・デザインできるようになる					
教育方法等					
授業概要	インテリアコーディネーター資格試験 ２次試験（実技試験）の対策講座である。 あらゆる出題パターンに対応できるように、傾向と対策を繰り返します。 本試験に近い形の効果的な学習となる教材を用いて対策していきます。				
注意点	授業に出席するだけでなく、試験合格に向けて各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の４分の３以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する		
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（１回～１５回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
１回	試験内容の説明		インテリアコーディネーター２次試験について、 学びのスケジュールをたてる		
２回	２次試験対策１		課題１ 試験時間を意識して取り組む		
３回	２次試験対策２		課題２ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
４回	２次試験対策３		課題３ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
５回	２次試験対策４		課題４ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
６回	２次試験対策５		課題５ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
７回	２次試験対策６		課題６ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
８回	２次試験対策７		課題７ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
９回	２次試験対策８		課題８ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
１０回	２次試験対策９		課題９ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
１１回	２次試験対策１０		課題１０ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
１２回	２次試験対策１１		課題１１ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
１３回	２次試験対策１２		課題１２ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
１４回	２次試験対策１３		課題１３ 試験時間を意識して取り組む 前回課題の添削を見直す		
１５回	２次試験対策１４		課題１４ 試験時間を意識して取り組む まとめ		